

## R4 年度秋合宿第 2 班

### 【PCL としての判断とその評価】

第 1 日目(10/16)・特になし

第 2 日目(10/17)・湯滝から小田代橋の途中で、SL 松尾がアキレス腱の痛みを訴えた。休憩時間に湿布を貼り、テーピングをした。

第 3 日目(10/18)・特になし

第 4 日目(10/19)・特になし

### 【パーティー員について】

松尾：湯滝から小田代橋の途中で、SL 松尾がアキレス腱の痛みを訴えた。休憩時間に湿布を貼り、テーピングをした。2 日目の行程では、若干のふらつきが見られたが、翌日以降は特に問題なく歩いていた。

### 【パーティーで意図していたこととその成果】

#### 学年役

1 年生：トップとチーフの仕事では、ルートミスとコールミスが目立った。もう少し経験を積む必要があると感じた。サイト地ワークに関しては抜けが多かったので、ルールブックと今回の合宿のメモを見返して、しっかり復習してほしい。

2 年生：行程で疲れているのはわかるが、SL としてももう少し積極的に指導してほしいと思った。特にトップとチーフの指導については、これから力を入れてほしいと思った。天気図の指導は良かったので、今後も続けてほしい。

3 年生：1 年生と SL に対して指導やサポートができていたと思う。今回の合宿では CL として見守る立場を重視したため、1 年生の指導は基本的に SL に任せて、自分から口出しするのはなるべく少なくした。しかし上述のとおり、SL も指導が控えめであったため、結果的に 1 年生の指導は少しだけ物足りなくなってしまった。CL としてももう少し 1 年生の指導に加わるべきであったと反省している。

## 目的・全体

### ① 秋山を楽しむ

天候に恵まれない中、険しい山々を登ったが、幸いどの山も山頂付近では天気が良くなり、良い景色を見ることができた。班員も満足している様子が見られたので、この目標は達成できたのではないかと思う。

### ② SL 養成, トップ・チーフ養成

SL については、今後の合宿では後輩指導全般に力を入れて取り組んでほしいと思う。

トップとチーフの仕事については、ルートミスやコールミスが目立ったが、全体的な仕事ぶりを見ると及第点をつけられると思う。しかしコース調べを怠っていたことは、トップとしてあるまじきことであるので、大いに反省してもらいたい。

### ③ 日光の紅葉を満喫する

まだ十分に紅葉していない時期であったので、満喫できたとは言えない。ただし合宿を通して、秋の自然を楽しむことはできたと思う。